



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー第2740地区 長崎北東ロータリークラブ

2023～2024年
週報第2号
(通算2260号)
例会:令和5年7月12日

会長挨拶 田中徳之



梅 雨

ばい、つゆ。この時期、ジメジメした時期でテンション下がる気持ちになりますね。この「梅雨」の定義についてお話しさせていただきます。気象庁の定義なのですが、春から夏にかけて雨や曇りの日が多くなる現象もしくはその時期というふうに梅雨を定義してます。実は何をもちて梅雨に入るかは、明確な基準はないそうです。梅雨前線が停滞すると梅雨なのか、1週間で合計50ミリ以上雨が降ったら梅雨なのか、いろんな考え方がありますが、現状この時期から梅雨に入りましたというのは実はないそうです。季節が移り変わりだんだん雨が増えてきて、雨の日が多くなってまた雨が少なくなって夏になるというもので、今日から梅雨ですとか、今日から梅雨明けですと特定するのは難しいそうです。梅雨入りを発表するのはなぜか？大雨の季節になりましたという注意を呼びかける目的があるそうです。もう一つは、社会活動の中で梅雨になると少しヒンヤリしたり、梅雨明けになったら急に暑くなったたりということでもあるみたいです。梅雨明けの時期で冷菓や飲み物、ビール等の夏の商売をする方の仕入れ目安になったりもするそうです。梅雨明けを社会的に必要としてる人もいるので「今日から梅雨入りです、今日から梅雨明けです」というのを発表してこの時期が梅雨ですと決めているという側面もあるそうです。梅雨入り、梅雨明け、というのは2回決める時期があります、1回目は沖縄や九州四国、本州付近の梅雨入り発表、そして9月ぐらいに確認のため再調査して実はこの日でしたなどもあるそうです。

【幹事報告】

- 7月22日(土) 京都北東ロータリークラブの創立35周年記念例会・祝宴に田中徳之会長、井口幹事、久保田50周年記念事業実行委員長が参加予定です。
- 7月19日(水)の例会は休会です。
- 次回は、納涼例会・浜中会友金婚式お祝い・小林会友の歓迎会
7月26日(水) 18時30分～ 寶來軒 ※お昼の例会はありません。
- ポストに、第1期7月分の諸会費明細書及び請求書を入れていきます。ご確認ください。
- ホームページも新しく更新されていますので、ご確認ください。
- 例会後、定例理事会です。



幹事 井口 盛博

今後の
予定

- 7月19日(水) 休会
- 7月26日(水) 納涼例会・浜中会友金婚式祝・歓迎会
- 8月2日(水) 卓話・(株)カールトン
代表取締役 吉岡義治様

ニコニコBOX

田中(徳):①第9グループ ガバナー補佐 天本俊太様、ご来訪ありがとうございます。②本日入会の小林様、大歓迎致します。呉卓霖さん、いらっしゃいませ!

井口:先週の例会、今期1回目の例会にも関わらず欠席してしまい、申し訳ございませんでした。インフルエンザにかかってしまい、外出禁止になっておりました。天本ガバナー補佐、御来訪ありがとうございます。御指導の程、宜しくお願い致します。

石橋:小林さん、入会おめでとうございます。長崎北東ロータリークラブを楽しんで下さい。

坂本:本日もよろしくお願い致します。

田中(智):本日もよろしくお願い致します。

辻村:ガバナー補佐 天本俊太様、今年一年 宜しくお願い致します。

西岡:雨がすごいですね。皆様に被害がおよびませんように祈ります。天本俊太ガバナー補佐の御訪問を歓迎致します。どうぞごゆっくり。

早崎:先週は長男の結婚のお祝いを頂きまして、ありがとうございました。小林さん、入会おめでとうございます。これから宜しくお願いします。

丸木:①本日のクラブ協議会は、活動計画発表です。理事・委員長の皆様よろしくお願い致します。②長崎の文化を楽しむ会にご参加の皆様、心ゆくまで楽しんで来て下さい。

小計:9名/¥20,000

累計:31名/¥67,000

委員会報告

青少年奉仕委員会 委員長 西岡克之 第43回時津町剣道大会 第34回B&G会長杯剣道大会が、時津町コスモス会館において開催され、会長、幹事、私と三人で出席しました。最初に開会式があり、来賓の方々のご挨拶されました。来賓紹介では、会長、幹事、私も紹介して頂きました。会長ほか11名出席していましたが、私と幹事の井口さんは椅子はありましたが机は無く、少し寂しい気がしました。開会式の中で比較的小さい剣士の団体模範稽古があり、礼に始まり例に終わる稽古が終了すると、小さい剣士から試合が順に行われて行きました。元気な声が上がっていました。



会長エレクト



西岡克之

今回、会長エレクトを務めさせて頂く西岡克之です。歴史ある北東ロータリークラブの会長エレクトが務まるか大変不安ですが、先輩諸氏のご指導を頂きながら頑張ってみます。当クラブは、今年創立50周年を迎える歴史あるクラブです。また、会員相互が仲良く、例会に参加するのが楽しい雰囲気です。この気風を壊すことなく歴史を守りながら、ロータリー活動の根本理念である4つのテストの理念をクラブ運営に活かしながら社会貢献、親睦・融和、更には平和推進に努めて参ります。

クラブ管理運営部門



理事 久保田和典

クラブ管理運営部門は職業分類・会員選考委員会、ロータリー情報委員会、出席委員会、親睦活動委員会、プログラム委員会との5つの委員会から構成されています。クラブ管理運営部門の役割は、クラブの円滑な運営を助けることにありますが、今回、各委員長に南里会友、西村会友、早崎会友、森会友、高木会友と素晴らしい人材に恵まれ、今までにないビックリするような委員会活動をするものと思われま。①毎月の様に新入会員の選考で大忙しになると思われま。②会員がどうしても出席したい例会になるため、出席率は90%を超えるのではないかと思われま。③3年未満の会員さんを含め一般会員さんへの充実した学習会が開催されると思われま。④会員相互の親睦活動により強い絆を作り、他のクラブから羨望的になると思われま。⑤素晴らしい卓話が毎週のように行われ、待ちきれない気持ちで早く来週のロータリーに行きたいと思うようになります。そして素晴らしい50周年の記念事業が開催されることと思われま。と本年度はなる予定ですので、クラブ管理運営部門への御協力をよろしくお願い申し上げます。



委員長 南里敏洋

職業分類・会員選考委員会 制限＝5名またはそれ以上の会員がいる職業分類からは、正会員を選出してはならない。ただし会員数が51名以上のクラブの場合は同一職業分類に属する正会員がクラブ正会員の10%より多くならない限り、その職業分類の下に正会員を選出することができる。以上が職業分類の原則となります。この規定を順守しつつ、拡大解釈を幅広く適用しながら会員増強につなげていきたいと考えております。会員選考委員会では、推薦された候補者を主には以下の5項目に沿って会員増強委員会と審査し、健全な会員増強に寄与していきたいと考えております。①会員として会費を遅滞なく払える人 ②毎週の例会に出席できる人 ③ロータリー活動に参加できる人 ④地域社会で評判がよく社交性に欠けない人 ⑤他のクラブ会員と協調することができ奉仕の精神を持っている人



委員長 西村泰徳

ロータリー情報委員会 ロータリー情報委員会は全会員、特に新入会員がロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握することに力を注ぎます。更に、ロータリーに関する知識や情報を提供し、会員意識の高揚に努めるとともに十分なコミュニケーションの達成を目指します。[活動目標] 1. 新入会員に、入会時オリエンテーションを実施します。/ 2. 親入会員に、入会6か月以内に研修を実施します。/ 3. 3年未満会員に、地区大会・IM等への同伴出席を奨励します。/ 4. 3年未満を含めて、一般会員にも学習会を実施します。/ 5. ロータリー情報を例会時に、適宜報告します。



委員長 早崎悟

出席委員会 会友皆様には例会に出席して昼食をとりながら会話を弾ませ、楽しく例会を過ごしてもらおう事で会友同士の理解や信頼が深まると思われま。そのような例会に出来れば出席率の向上にもつながると考えま。出席率向上を目指し本年度は以下の項目に努めて参ります。●出席率100%呼びかけ。8/30…ガバナー公式訪問。4/24…50周年記念事業。●週報への出席状況の記載。出席率向上への意識を高める為にもご一読下さい。●メイクアップの奨励。メイクアップとは所属クラブの例会を欠席するとき、欠席する例会の前後(14日)以内に他クラブの例会か所定の会合に出席すると、例会出席と見なされる制度です。地区大会、IM、青少年奉仕活動(剣道、ソフトボール、ラグビー大会)、各委員会研修セミナー、環境美化プロジェクトへの参加もメイクアップ対象となります。●やむなく例会を欠席される方は前日のお昼までに事務局へご連絡する様にお願いします。



委員長 森正

親睦活動委員会 ロータリーの基本理念の一つの「好意と友情を深めるか」を実践する為に、コロナ前の様により身近な親睦活動を行い、会員相互の良好なコミュニケーションと信頼関係を築く1年間にしたいと考えています。それこそが、クラブの成長、活性化となり会員増強や退会防止に繋がっていきたいと思われま。50周年事業もありますので皆様ご協力お願い致します。[活動内容] ①会員相互の親睦 ②ご来訪者との親睦 ③他クラブとの親睦 ④ご家族を交えた親睦



委員長 高木哲郎

プログラム委員会 ロータリークラブの活動の基本は、まず例会に出席し、例会を楽しむ中で有意義なものにする事が出席率の向上と会員相互の親睦と融和に繋がるものと信じま。なお本年度は来年4月24日に当クラブの大切な節目にあたる50周年記念事業を開催します。田中徳之会長、井口盛博

幹事の方針と御理解の中で、記念事業成功の為にクラブ全体の意志を具体的にはっきりとしたものとして現す準備として50周年記念事業におけるクラブ会議の機会が増えております。会員皆様の御協力宜しくお願い致します。又、当然の事として、各分野で活躍されている方々への卓話を依頼し、知識の向上や見聞を深め、意義のある楽しい1年間にしたいと思います。

会計 (理事 吉田鉄矢) 田中徳之会長、井口盛博幹事の代読 森義彦 活動方針を各委員会が円滑に活動できる事と単年度の収支均衡を考慮して予算を編成しました。奉仕プロジェクト部門の積極的な活動の大半の原資は、ニコニコへの浄財により成り立っています。今年度も会友のご協力をお願いします。会計処理においては、会長・幹事の承認のもとに支出を実行し、特別な事案の際は全て理事会の承認を受けます。会計は四半期毎に会計原則に則り厳密に精査します。執行は正確・迅速を旨として実行します。

会場監督 (中野雅和) 例会場の気品と風紀を守ることが代読 早崎悟 基本とし、例会が秩序正しく、円滑に進むよう心掛けていきます。また、和気あいあいとし、楽しい雰囲気大切に、会友が出席したいと感じられる魅力ある運営をSAAのメンバーと共に作り上げていきたいと思ひます。運営にあたっては前年度を踏襲し、以下の点に留意して進めます。①例会開始30分前には来場するよう心掛ける(受付、備品の準備、「週報」等の配布物の棚入れ) ②役割分担(受付、司会ほか)を決め、当番制で実行する(受付には常時、最低1人のSAA委員を配置する) ③時間配分に気を配り、例会の進行をスムーズにする(アストピアと連携し、そつのない運営を心がける) ④毎回の例会の配席に気を配り、楽しい例会を心掛ける ⑤挨拶、報告、卓話の際、私語のないように配慮する<司 会>●会長、幹事、委員会報告者、事務局との打合わせ<受 付>●ゲスト、ビジターの名札の用意と受け渡し●ビジター料の受領及び領収書の発行●ビジター来訪者記録紙への記載(例会開始時間前に会長へ渡す)<その他>●ゲスト、ビジターの席を確認し、会長への紹介および指定座席への誘導

会員増強部門 なかなか思うに任せない会員増強である。殻を破る必要性を痛感する。増えない理由をクラブとして分析し、その上で行動する事が肝要である。記念すべき年度に当たり大変な重責であるが、委員会の皆様、会員全ての皆様のお知恵を拝借して望みたいと考えている。

戦略計画委員会 (委員長 岩永信昭) 戦略計画とは如何に“クラブを活性化”させるか、そのためにはどう目標をたて、どのように行動するかを立案していく委員会である。創立50周年の年度であり、既に十分クラブは活性化されているが、それを下支えするため50年の歩みの割には少し淋しい会員数を如何に増やしていくか、退会を防止するために会員全員にとって、それぞれに居場所のあるクラブ、居心地の良いクラブ創りを委員会の皆様と例会中にフォーラムを開き全員で討議して行きたいと希望しているところである。

公共イメージ部門 ロータリー戦略計画の優先事項の中に「公共イメージと認知度の向上」があげられているように、国際ロータリーとしても力を入れている分野です。●ロータリーとは何か?●ロータリアンとはどのような人か?●ロータリーとはどのような活動をしているのか? この3つの観点

からロータリーを広く世間に伝えていかなければなりません。それが、会員増強にもつながっていくと考えます。まずは、奉仕活動の推進とホームページや新聞等をとおしての活動の報告を実践したいと思っています。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

クラブ会報委員会 クラブ会報を例会毎に発行するにあたり、クラブの活動状況及び会員の近況報告を掲載し、相互の情報の共有化を図り、当クラブの親睦と発展に寄与する。「活動内容」1)読み易いように、毎週皆様の意見等々を頂き、参考にしながら校正作業をしていく。2)例会開催の当日、会報を例会場のポストに入れておく。※お願い、紙面作りのためのご意見をお聞かせ下さい。マンネリにならない様常に新鮮な気持ちで紙面作りに励みます。※この一年間よろしくお願い致します。

広報・雑誌・資料委員会 ロータリーの目的を踏まえ、地域のクラブや会員への情報伝達を行い、ロータリーを知らない方々へ「何をしている団体なのか?」を発信しつつ、より認知度を高め、イメージ向上に努めたいと考えます。また、我々クラブのホームページやメディア等を通じ、活動報告などの拡充を図り、地域社会における長崎北東ロータリークラブの認知度を高めることを委員会として進めてまいります。会友の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。


ロータリー財団部門 ロータリー財団の使命は地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通して、ロータリー綱領とロータリーの使命を遂行し、且つ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。ロータリー活動の経緯と発展・拡大に伴い、特に継続的重要課題への取り組みのひとつとして、奉仕の心を表すということも必要で、奉仕の実践については多様性がありますが、その中で寄付は大変有効な一つです。ロータリー財団は会員皆さんの寄付を大切に、世界各地で奉仕活動に役立てていることはご承知の通りでございます。当クラブにおいても今期の当クラブの目標を会員数×100ドルに設定いたしました。ロータリアンとして改めて寄付行為の意義と奉仕の理念をご理解して頂きまして、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。


奉仕プロジェクト部門 この3年間、コロナ禍の為、十分な活動ができなかったと思いますが、感染予防を徹底し奉仕活動を推進していきたいと思っております。ロータリーの奉仕の理想は、各自の職業を通して、利己的欲求を最小限度にとどめ、他社を


益し社会を益していく事だと思ひます。奉仕プロジェクト部門は、職業奉仕、社会奉仕、国際青少年交換、米山記念奨学、青少年奉仕の委員会で構成されています。今年度は対外的な奉仕活動を積極的に実践する予定でいますので、皆さんご協力を宜しくお願い致します。


は2004年以降、国際青少年交換の実績はありません。最大の課題は、青少年交換を実施する時には、送り出しと受け入れがセットになっていることです。現状を周知するのに並行して、受け入れ可能な会友を募集します。

代読 浜中洋 **職業奉仕委員会**（委員長 東義隆）ロータリーの職業奉仕は、あらゆる職業を尊重し、ロータリアン一人一人の職業を社会に奉仕する機会として重んじる心に基づいているものだと考えています。職業奉仕活動に各自が責任を持ち、自分の職業や仕事上のネットワークをロータリークラブの活動とリンクして、活動していきたいと思ひます。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

委員長 丸木覚誠 **社会奉仕委員会** ロータリーは社会奉仕をする団体であるとして一般には受け取られ、ロータリアン自身もそう考えられている向きが多いようです。従来、国際ロータリーでは奉仕の考え方を次のように明示してきました。すなわち「ロータリークラブの集団行動よりもロータリアンの個人的活動の方がロータリー精神に一層合致しているし、かつ社会的な指導力、影響力も大きい。よってロータリークラブの社会奉仕活動は、ロータリアンを奉仕という点で訓練し、実施させるためのものと考えべきである。」ロータリークラブ社会奉仕はそれ自身に目的があるというよりはロータリアンに奉仕をさせるための訓練と実習であると考えべきであり、奉仕の主体はクラブよりはむしろロータリアン個人にあるということになります。すなわち奉仕の意義や仕方を学んだロータリアン個人が、各々その生活の分野でその実力を発揮して社会奉仕をしてもらいたい、またその奉仕活動が一般地域社会に対して指導力を発揮して、よりよい社会をつくる先達になってほしいと願っています。会友の皆様も各自の社会生活の中で個人でできる社会奉仕活動を探求・調査し、ロータリーデーには積極的に参加し、又一人親家庭にも意識をもち、クラブ全員に協力を求めて実現して参りましょう。今期は、高齢者施設の慰問を計画しています。

委員長 森義彦 **国際青少年交換委員会** 国際青少年交換は高校生の年齢層の男女学生が、国際理解と親善を推奨する為に、1学年度または休暇中、海外に勉学または旅行するRIのプログラムです。交換学生はRI理事会推奨の指針と手続きに従って、派遣・受け入れRCまたは地区の推薦の下に選考されます。我がクラブ

委員長 田中紀男 **米山記念奨学委員会** 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、海外から日本への留学生に奨学金を支給、支援することにより、ロータリーの理解が深まり、国際交流が盛んになることを期待しています。留学生の支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕です。この奨学会は1952年に創設し、1967年に文科省より財団法人と認められ、幾多の困難を乗り越え、今に至っております。しかしながら、多様化され、国際化された世界の中で、真に留学生のお役に立っているのでしょうか。選考過程において、偏った国の留学生を数多く決定し、偏った国だけの支援で、国際交流と言えるのでしょうか。立ち返って、日本人学生の中で、ロータリーの存在や理解は深まっているのでしょうか。日本の若い学生がロータリーの存在すら知らない中、むしろ、日本人向けのプログラムを創設し、日本人に対しての奨学金支給、支援を行うべきではないのでしょうか。今年度は機会ある毎に、このような意見を提唱していきたいと思ひます。なお、今年度の奨学会への地区寄付目標は一人当たり、16,000円です。会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

委員長 西岡克之 **青少年奉仕委員会** ロータリー活動の大きなウエイトを占める奉仕活動、その中で青少年奉仕活動は、健全な青少年育成の精神、身体に影響を及ぼすスポーツ活動を支援するプログラムです。当クラブでは、剣道、ソフトボール、ラグビー等のスポーツを通じて健全な青少年の育成のお手伝いをさせていただいております。本年も、スポーツ大会の主催・後援を通じて社会貢献してまいります。皆様よろしくお祈りします。**【主催・後援種目】**時津町剣道大会／長崎北東ロータリークラブ杯少年ソフトボール大会／長崎北東ロータリークラブ杯長崎県高等学校ラグビー大会三地区対抗戦

本日のご来訪者

第2740地区 ガバナー補佐
天本俊太様
米山記念奨学生
長崎外国語大学在籍
呉 卓霖様

小林 史和会友の入会式



司 会／早崎 悟
写真撮影／田中智幸

創 立／昭和49年4月30日
承 認／昭和49年5月22日
例会日／毎週水曜日 12：30～13：30
例会場／長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局／長崎市目覚町8-11-301
TEL843-6635/FAX845-9411
URL <http://nerotary.org/>



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up 免除者	修正出席率	出席率
6月28日	38	25	10	1	74.3	
7月12日	38	26	10	1	72.2	

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6	82
本年度	75.9	74.3	80.8	65.4	74.7	73.2	65.7	79.1	71.9	73.6	72.7	